## 令和2年度 六浦スポーツ会館事業計画書

## 1 基本的方針

## (1)設置目的

地域住民が、自らの生活環境の向上のために自主的に活動し、及びスポーツ、レクリエーション、クラブ活動等を通じて相互の交流を深めることを目的にしています。令和2年度は次の区政運営方針を念頭に、市政・区政方針・区の施策を反映した事業展開を行っていきます。

## (2) 金沢区運営方針の基本目標

「地域の皆さまと共に考える、挑戦する、つくる!」 ~訪れたい、住みたい、住み続けたい 金沢を目指して~

横浜市の高齢化率は 22.8%のところ、六浦西地区(26,914人)の高齢化率は 30.4%となっております。少子高齢化社会に対応し、地域住民の自主的な活動や相互交流の促進のため、六浦スポーツ会館が楽しい「居場所」であり、誰もが「つながり」を実感できる場として提供できるよう、「誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現」を目指して 運営してまいります。

- ① 地域の連携とコミュニティの形成に貢献し、地域のつながりづくりの役割を果たします。
- ② 最良のサービスを提供するため、地域や利用者の声に耳を傾け、改善に 絶えず努めます。
- ③ 公共施設としての使命と社会的責任を自覚し、徹底したコンプライアンスによる経営を行います。
- ④ 金沢区民協働支援協会が管理する全 13 施設間のネットワークを活かして、効率的かつ創意工夫に基づく効果的な運営を行います。
- ⑤ 円滑な事業の推進のため、働きやすい職場環境の確保と人材の育成に取り組みます。

## 2 施設運営体制

六浦スポーツ会館の職員体制

職	锺	人数	雇用	業務内容等
館	長	1	非常勤	運営管理の総括責任者 一般業務
主任		1		館長の補助、庶務·経理等の補助 一般業務
スタッフ	午前 午後 夜間	5	時給職員	利用の受付、施設の維持管理·清 掃、自主事業等の実施補助、用具・ 器具の貸出

## 3 運営方針

- ① 公の施設としての管理
  - 感染症対策

コロナウイルス等による感染予防措置の観点から、教養道具の清潔保持

に努めるとともに、利用者ひとりひとりに、事前の手洗いなどの感染症 予防の協力を要請します。臨時休館措置などがあった場合には、予約制 システムによるメール送信ツールやキャンセル送信ツールを活用するこ とにより、利用者に迅速な情報提供を実施します。

## ・公平性の確保

接遇、人権などの研修の徹底による接遇の公平性を確保します。また、スマホなどにより、どこにいても利用申込が可能で、利用機会の均等の確保と手続きの簡素化を目指し、インターネット予約システムの利用をさらに普及していきます。

## ② 利用者ニーズの把握と運営への反映

地域及び利用者団体等から構成される「スポーツ会館委員会」「利用者 懇談会」や「ご意見箱」、利用者からの直接のご意見やアンケート等で 利用者のニーズを把握し、運営に反映します。なお、ご意見に対しては ホームページや館内掲示で必ず回答します。

# ③ 安全対策

午前・午後・夜間の各スタッフが作業簿に基づき、館内・館外の清掃・ 点検作業を実施することにより、気持ち良く安全に利用者を迎えます。 また、事故・火災・気象災害・地震・不審者・盗難等事件を想定した「事 故・災害発生時の緊急対応マニュアル」に沿った対処と、消防法令に基 づく管理計画を順守します。また、全職員を対象とした AED の習熟訓 練を年1回行います。

#### 4 令和2年度の事業運営

① インターネット予約システムの利用向上

令和元年度から予約システムを導入しましたが、多くの高齢者がスマホを所有しているにもかかわらず、予約システムのアプリケーションの活用がされていない状況も見受けられます。個別に活用方法のレクチャーを継続して、特に高齢者とはコミュニケーションを密にとり、予約システムの利用に苦手意識の解消に努めていきます。

## ② 白主事業

スポーツ会館の設置目的を効果的に実施する取組として、令和元年度は テニス教室や卓球教室に加え、新たに「こどもバトミントン教室」を開 催を企画しましたが、さらに回数を増やすなど充実していきます。

#### ③ 高齢者・障害者への配慮の取組

ホームページの利用に配慮し、令和2年度中に特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会(以下「支援協会」)の「障害者差別解消の推進に関する対応方針」により、ウェブアクセシビリティ対応目標「JISX8341-3:2016の適合レベルAAに準拠」を達成させます。

④ 「横浜市節電・省エネ対策基本方針」に基づく管理計画 省エネ法に基づく「管理標準」を導入した 2017 年度からの実績から、 エネルギー使用量・使用料金の四半期管理評価に大きな成果が見られた ことを踏まえ、引き続き、コスト削減と低炭素社会に向けた取組みを継 続します。

## 5 職員育成

① 施設間の情報共有と課題解決

13施設館長が会する会議を毎月開催し、運営上の課題を論議することで、 共通認識をもって業務改善策を検討します。

## ② 個人情報保護の徹底

個人情報の取扱いに関しては、支援協会の個人情報保護方針および特定 個人情報取扱方針のもとに、支援協会の諸規定及び個人情報関連法令を 遵守し、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報取扱マニュアルと個人情報取扱チェックリストによる研修と実行を徹底します。

とりわけ、インターネット予約システムの導入により、個人情報の取扱いに関しては、限定した最小限の情報を扱うこととし、予約システム取扱マニュアルによる円滑な運用の徹底を図ります。

## ③ OJT研修によるスキルアップ

苦情対応マニュアルによる接遇研修や実務研修を実施し、ベテラン職員の実務経験の継承を通じて、職員一人ひとりの知識と行動力を高めるとともに、職員全体で取り組む組織風土を醸成し、現場対応力を向上します。

# 令和2年度 「六浦スポーツ会館」 収支予算書兼決算書 (2020. 4. 1~2021. 3. 31)

収入の部 (税込、単位:円)

入の部						(税込、単位:円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	7,656,000	(b)	7,656,000	(D)		横浜市より
利用料金収入	7,030,000		7,030,000		7,050,000	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)収入	538,000		538,000		538,000	
自主事業収入	556,000		0		030,000	
	00.000	0		0		
雑入	86,000	0		0	86,000	
印刷代	3,000		3,000		3,000	
自動販売機手数料	83,000		83,000		83,000	
駐車場利用料収入	0		0		0	
その他(広告ラック収入・預金利息)	0		0		0	
入合計	8,280,000	0	8,280,000	0	8,280,000	
出の部						
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	
件費	5,097,000	0	5,097,000	0	5,097,000	
給与・賃金	5,052,000		5,052,000		5,052,000	館長及び時給職員5名
社会保険料	20,000		20,000		20,000	
通勤手当	25,000		25,000		25,000	時給職員
健康診断費	0		0		0	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
務費	789,000	0	789,000	0	789,000	
旅費	1,000		1,000			出張旅費
消耗品費	150,000		150,000			事務消耗品費
会議賄い費	1,000		1,000		1,000	
印刷製本費	0		0		1,000	
通信費	100,000		100,000			   インターネット・電話代・郵送料等
		-		-		
使用料及び賃借料	133,000	0		0	133,000	
横浜市への支払分	0		0			目的外使用料等
その他	133,000		133,000			(リース経費等) 予約システム利用料
備品購入費	50,000		50,000		50,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	28,000		28,000		28,000	
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
振込手数料	0		0		0	
リース料	296,000		296,000		296,000	
手数料	10,000		10,000		10,000	
地域協力費	0		0		0	地域イベントの協力費等
業費	557,000	0	557,000	0	557,000	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費	557,000	-	557,000	_	557,000	
自主事業費	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		0			イベントの実施
理費	1,435,000	0	1,435,000	0	1,435,000	
光熱水費	695,000	0		0	695,000	
電気料金	550,000	0	550,000	0	550,000	
ガス料金	0		0		0	
水道料金	145,000		145,000		145,000	
清掃費	87,000		87,000			日常・定期清掃費
修繕費						草刈り業務
	378,000		378,000			
機械警備費	238,000		238,000		238,000	
設備保全費	33,000	0	,	0	33,000	
空調衛生設備保守	0		0		0	
消防設備保守	33,000		33,000		33,000	
電気設備保守	0		0	_	0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	0		0		0	(ピアノ、音響、コピー機保守費)
共益費	4,000		4,000		4,000	諸費
租公課	402,000	0	402,000	0	402,000	
事業所税	0		0		0	
消費税						
印紙税	402,000		402,000		402,000	
	0		0		0	
その他(法人税)	0		0		0	
務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0		0	0	
本部分	0		0			労務・経理等の本部事務経費
当該施設分			0		0	
ーズ対応費	0		0		0	
出合計	8,280,000	0	8,280,000	0	8,280,000	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入				0		
<u> </u>	1			0		
自主事業費支出						
自主事業費支出 自主事業収支				0		
自主事業収支						
自主事業収支 管理許可·目的外使用許可収入				0		
自主事業収支						

# 令和2年度 六浦スポーツ館 目標設定・自己評価表

目標設定の 視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 第 29 条第2項 (改善計画) 第 18 & 第 4項	自己評価
	事業計画書3 ① 公の施設としての管理  感染症情報に留意し、「緊急対応マニュアル」に沿って、 感染経路の遮断(コロナウイルス感染症対策等としての 設備、器具の清潔保持)感染源の除去(ノロウイルス感 染症による吐物処理)などの予防措置を図ります。受付、 トイレ、会議室に手洗いを励行するポスターや、最新感 染症情報の図表を掲示し、来館者に注意喚起します。常 に職員の体調管理に留意を促し、呼吸器系感染症流行時 には職員にマスクの着用を勧奨します。			
運営方針	② 利用者ニーズの把握と運営への反映 利用者アンケートや利用者懇談会を実施し、利用者ニーズを把握します。			
	③安全対策 午前・午後・夜間の各スタッフが作業簿に基づき、館内・ 館外の清掃・点検作業を実施することにより、安全に利用 者を迎え故障や事故等に備えます。			
	【数値目標】 利用制度・予約申込制度に関する利用者満足度 90%以 上			
事業運営	事業計画書4 ①自主事業 講師陣との信頼関係に基づく事業を充実・発展するとも に、卓球、テニス、バトミントンの企画が定番メニュー として地域住民に知られ、安定した自主事業を展開して いきます。			

[		T	Ţ <del>-</del>	I
	②横浜市節電・省エネ対策基本方針」に基づく管理 省エネ法に基づく「管理標準」を策定し、これに基づく 日常点検を行います。温暖化対策の推進のため、年間を 通した使用電力量の削減に取組みます。			
	【数值目標】自主事業収入:前年度比3%増			
	【数値目標】使用電力量の削減:過去 3 年間 3%減			
	事業計画書5			
職員育成	① 個人情報保護の徹底 個人情報取扱事業者としての責務を果たすため、個人情報取扱マニュアルと個人情報取扱チェックリストによる 研修と実行を徹底します。			
	② OJT研修によりスキルアップを効果的に図ります。 【数値目標】個人情報の取扱い事故ゼロ 【数値目標】業務対応苦情件数:年間10件以下			
	事業計画書に記載無し			
財務	1 施設の維持管理計画 建築基準法第 12 条点検による報告以外にも、日常点検 や委託業者による点検結果について「施設管理者点検マ ニュアル」「維持保全の手引き」に基づき、支援協会事務 局及び区役所に報告の上十分に協議し、建築局の技術支 援を受けるなどのほか、適切な修理・保全措置を講じま す。 2 収支計画 自主事業収入に加え、利用者の増加による雑収入の増加			
	を図ります。また、費用対効果を常に意識し、経費削減 に取り組みます。			

利用者等 の意見		
-------------	--	--

## ≪自己評価≫

A:計画、目標を上回って実施 B:計画、目標を保持して実施 C:計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組(改善計画)欄に意見等に対する対応を記載